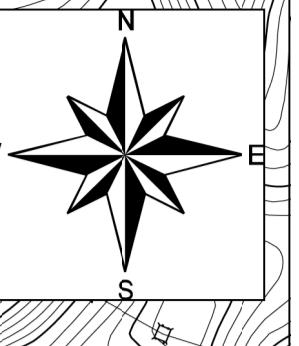


神津佐川水系中河内川
洪水浸水想定区域図
[浸水継続時間] (想定最大規模)



1 説明文

- (1) この図は、神津佐川水系中河内川について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。
- (2) この浸水継続時間は、指定時点の中河内川の河道の整備状況を勘案して、想定得る最大規模の降雨に伴う洪水により中河内川が氾濫した場合の浸水状況をシミュレーションにより予測したもので。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮しているので、この想定される浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2 基本事項等

- (1) 作成主体 : 三重県
- (2) 指定年月日 : 令和4年7月26日
- (3) 告示番号 : 三重県告示第459号
- (4) 指定の根拠法令 : 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項

3 対象となる河川

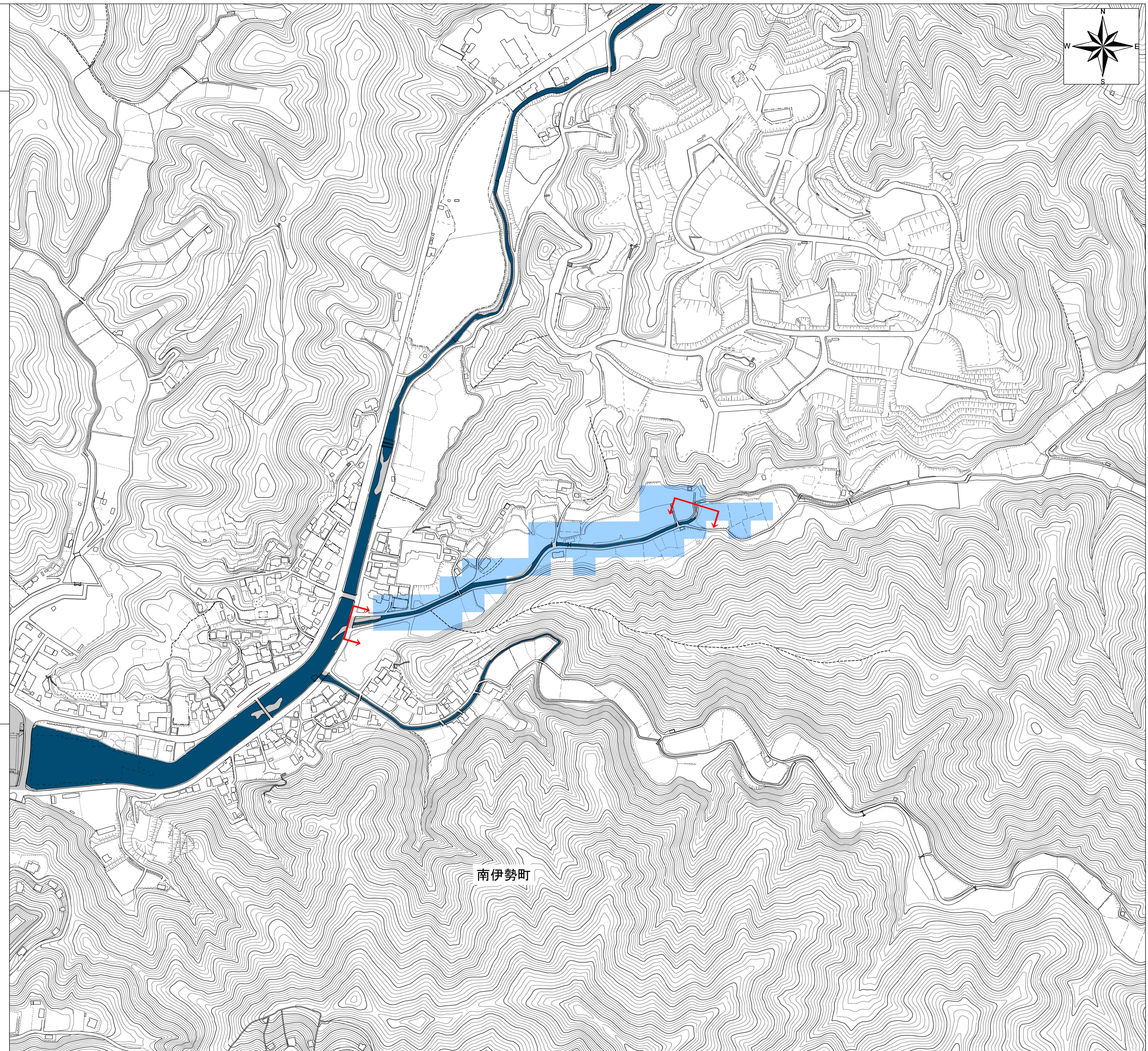
- ・神津佐川水系中河内川
- 検討対象区間 左岸：度会郡南伊勢町神津佐から神津佐川合流部まで
右岸：度会郡南伊勢町神津佐から神津佐川合流部まで

- (6) 指定の前提となる降雨 : 神津佐川流域の24時間の総雨量 1089mm

- (7) 関係市町 : 南伊勢町

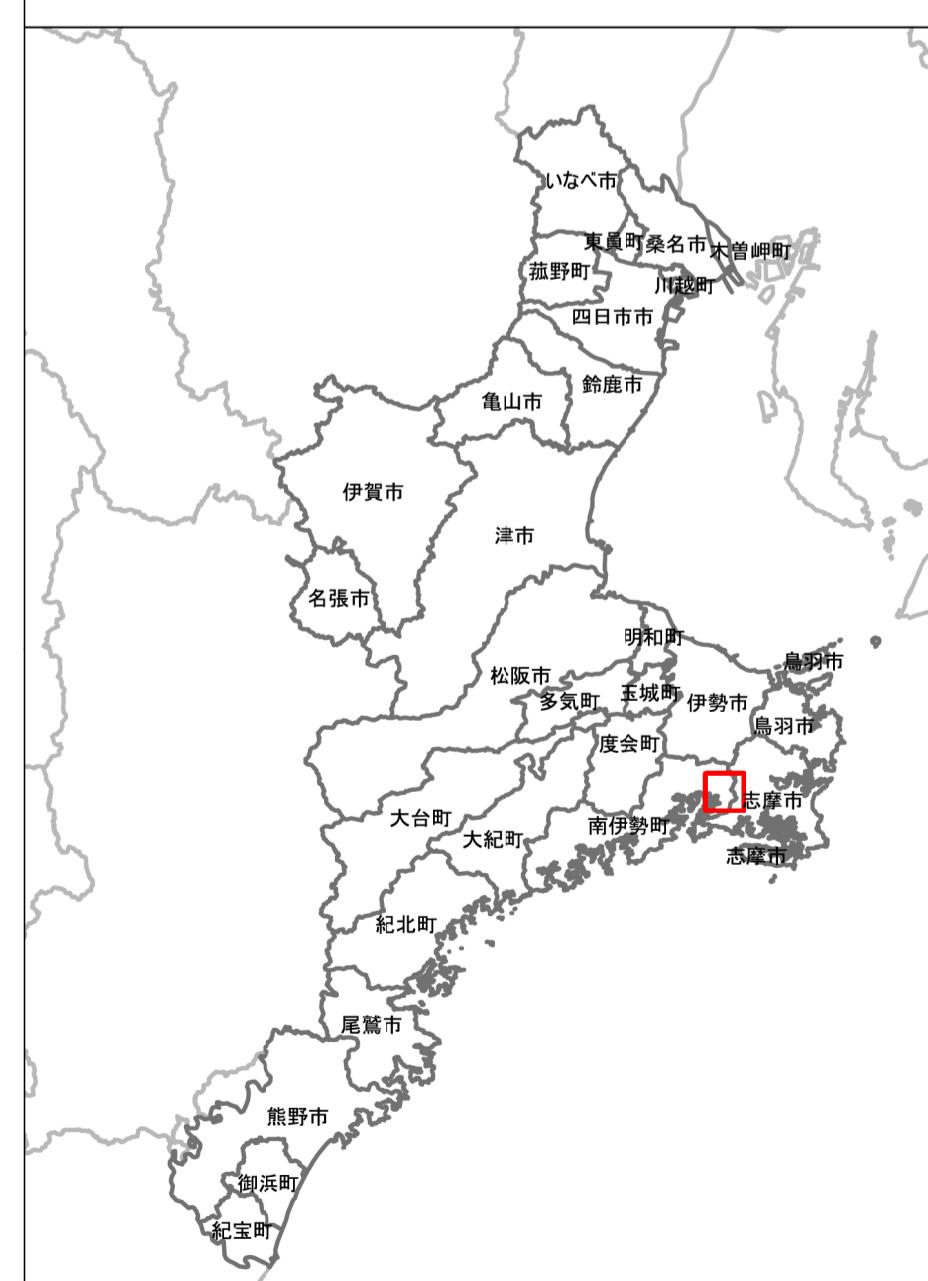
4 その他計算条件等

- ① この図は、中河内川の三重県管理区間において破堤等が起きた場合の浸水継続時間を示しています。
- ② この図は、中河内川において、一定の条件で破堤等させたときの氾濫計算結果を基に作成したもので。破堤地点は、三重県管理区間の中河内川0.0kから0.5k地点において想定したものです。
- ③ 泛濫計算は、対象区域をおよそ25m間隔の格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として計算しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。



凡 例

- | 浸水継続時間（ランク別） | |
|---|---------------|
| | 12時間未満 |
| | 市町境界 |
| | 河川等範囲 |
| | 浸水想定区域の検討対象区間 |



0

125

250

500

750

m

1:2,500

この地図は三重県市町総合事務組合管理者の承認を得て、同組合所轄の「2011三重県共有デジタル地図（数値地形図2500（道路線1000）」を使用し、調整したものである。
(承認番号：三総合地第90号) 本成果を複製あるいは使用して地図を調整する場合は、同組合の承認を必要とする。